

## 平成29年度 施設評価の概要

### 総合評価の概要

➤ 平成25年度に施設評価を行った施設を中心に、利用圏域分類が「広域・市域」の施設(利用者の居住範囲が市全域)、保育所、幼稚園、公園などの104施設、「平成29年度までにあり方を検討」の評価となった39施設の合計143施設のうち、何らかの見直しの評価となったのは39施設。

#### ■「総合評価」の総括表(網掛け部分が見直しの結果)

		機能の評価					建物評価 合計
		廃止	移転	あり方を検討 (再評価)	統合・集約	改善	
建物 の 評 価	処分 (廃止、売却・譲渡等)	2	2				4
	改修・更新				1	1	5
	あり方を検討 (再評価)			13	見直しの評価 39施設		13
	継続	1	1		6	7	104
機能評価 合計		3	3	13	7	8	109

#### ■「総合評価」が見直しとなった主な施設

総合評価		主な施設
建物の評価	機能の評価	
処分 (廃止・売却・譲渡等)	廃止	浦之名保育所、消防局平和台無線中継局舎
	移転	宮崎市夜間急病センター内科・外科、宮崎市佐土原地区公民館
改修・更新	継続	宮崎市生目公民館、宮崎市大淀公民館、宮崎市木花公民館、宮崎市 穂公民館、宮崎市住吉公民館
	統合・集約	宮崎市生目の杜遊古館
	改善	宮崎市フェニックス自然動物園
あり方を検討 (再評価)	あり方を検討 (再評価)	宮崎市自然休養村センター、宮崎市道の駅フェニックス、仮屋原農村公 園、宮交シティ市民サービスコーナー、東部市民サービスコーナー、宮 崎市那珂地区公民館、宮崎市田野西地区公民館、田野東地区農村環 境改善センター、宮崎市田野北地区公民館、宮崎市田野南地区公民 館、宮崎市中央公民館、大淀川学習館、宮崎科学技術館

### 市民からの意見聴取

➤ 平成30年2月21日に公表した施設評価(案)(総合評価、今後の経営の方向性)に対して市民の皆さんのご意見を収集。

#### ■結果の概要

募集の方法	「総合評価」に対するご意見	「今後の経営の方向性」に対するご意見
パブリックコメント	○回答数(意見数) 18件(18件) ○主な意見と市の回答 ➤みやざき歴史文化館や宮崎市自然休養村センター、公民館などの7つの施設について意見がありました。 ➤施設の維持管理や運営に関する意見のほか、施設の有効活用に関する意見や老朽化した施設の改修や更新などの施設整備を求める意見がありました。 ➤すべての施設を将来にわたって保有することが困難なことから、修正せずに原案どおりとし、いただいた意見は今後の施設経営や「あり方を検討」の参考とします。	○回答数(意見数) 4件(4件) ○主な意見と市の回答 ➤12分類の「今後の経営の方向性」のうち、回答の対象となる意見があったのは2分類(図書館・展示施設、保養観光施設)でした。 ➤原案を支持する意見のほか、施設の有効活用や使用料の適正化に関する意見がありました。 ➤すべての施設を将来にわたって保有することが困難なことから、修正せずに今後の施設経営の参考とします。
施設利用者のアンケート	○回答数(意見数) 16件(20件。うち不明4件) ○主な意見と市の回答 ➤31施設のうち、回答の対象となる意見があったのは5施設でした。 ➤施設の維持管理や運営に関する意見のほか、施設の有効活用に関する意見や老朽化した施設の改修や更新などの施設整備を求めるご意見がありました。 ➤すべての施設を将来にわたって保有することが困難なことから、修正せずに原案どおりとし、いただいた意見は今後の施設経営や「あり方を検討」の参考とします。	○回答数(意見数) 4件(4件) ○主な意見と市の回答 ➤12分類の「今後の経営の方向性」のうち、回答の対象となる意見があったのは2分類(図書館・展示施設、保養観光施設)でした。 ➤原案を支持する意見のほか、施設の維持管理や使用料の適正化に関する意見などがありました。 ➤すべての施設を将来にわたって保有することが困難なことから、修正せずに今後の施設経営の参考とします。

### 総合評価の決定

➤ パブリックコメント、施設利用者のアンケートの結果を踏まえ、修正せずに原案どおり決定。また、いただいたご意見は今後の施設経営、「あり方を検討」の参考とする。

### 今後の対応

- 総合評価が見直しになった施設については各課と連携し、丁寧に対応しながら進めてまいります。
- 継続して保有する施設は、「今後の経営の方向性」に基づいて経営適正化計画を作成し、適正な施設経営に取り組む。
- 建物を処分する施設は、公有地調整委員会において、具体的な処分の方法を検討する。